

東京病院ニュース

第 6 号

2002年 10 月発行



発行元 国立療養所東京病院
〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
TEL 0424 (91) 2111 FAX 0424 (94) 2168
ダイレクト・イン・ダイヤル 0424 (91) 4134
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>



(秋の東京病院の庭)

東京病院の外来棟の新機軸

病院はそれぞれの施設で診療に関する基本的姿勢を病院の「理念」として掲げ日常生活の方針としています。それはそれとして言葉だけでなく行動で示すという試みもあります。たとえば朝のあいさつの励行などもそのひとつでしょう。「沈黙は金」の東洋文化のなかでは、あいさつは心のなかでと思っている人も少ないのでこんなことも努力目標にもなりうるわけです。

「理念」を建物構造で示す？

さて、もっと具体的に病院の「理念」を建物の構造で示すということもあります。

その代表的なものが病室の全室個室化です。ホテルですら一人で泊まる時は個室なのに具合の悪い人を収容するホスピタルで相部屋とはこれいかにとうわけです。もつともこれを完全に実施するのはコスト的に大変で、とりわけ医療費削減の大合唱のなかでは容易なことではありません。それでも東京病院の新病棟では以前に比べると個室が大幅にふえ、入院中に快適にすごしてもらえる環境が整いつつあります。

新機軸のうちだし

ところで前回号の東京病院ニュースでお伝えしたように当院の新外来棟が

来年3月に開棟の予定ですがそこで新機軸がうちだされています。それは外来棟のなかに検査室が置かれていることです。検査棟は現在は病院玄関の向って右隣りの近代的建物におさまっており立派に機能を果たしているのですが、外来診療の利便性をはかるということでも外来棟のなかに移すことになりました。血液などの検体検査だけでなく、心電図、呼吸機能、脳波などの生理機能検査や内視鏡検査も外来棟のなかで受けられるようになります。ですから「新外来棟」は「新外来・検査棟」ということになります。

患者様方に実感していただきたい！

考えてみると、時間と空間をのりこえるということとは文明の発展の過程ということになります。便利な生活環境を作るということは行きすぎると環境破壊にもつながりかねませんが、診療の際の負担が軽くなるのは良いことに違いありません。測定機器が進歩して、かつ診療時間にもゆとりができると、血液の検査結果についてもあらかじめその日のうちに説明できるようなことになるでしょう。東京病院の外来診療は新しい世代に向けて進化の道を歩んでいます。が是非より多くの方々にこのことを実感して頂けるようさらに努力していきたいと思えます。

(副院長 四元 秀毅)

最近の胸部外科

内視鏡手術の発達

手術はここ数年で大きく変化をしています。そのひとつは内視鏡手術の発達によるものです。呼吸器外科でも内視鏡手術が盛んに行われるようになっていきます。呼吸器外科で使用する内視鏡は胸腔鏡と呼ばれています。胸腔鏡にはフレキシブル胸腔鏡(胃カメラなどのように先が動くタイプ)と硬性鏡(棒状で硬く先が動かないタイプ)の二つがあり、もつぱら硬性鏡が多く使用されています。

モニター画面を見ながら手術

胸腔鏡の太さは1cm以下で5mm程度のものでよく使われています。胸に小切開をして、胸腔鏡で胸の中を観察して手術を行います。胸腔鏡はテレビモニターにつながれているので実際はモニター画面を見ながら手術を行います。この方法だと手術をしている場所をみんなで見ることができ、モニター画面で拡大されているので細かな操作ができる、胸腔鏡を操作することにより通常観察しにくい場所も観察することができる等の特長があります。

手術器具の進歩

内視鏡手術では使用する手術器具の



進歩にもめざましいものがあります。

一例を挙げると、肺を切ったり縫ったりするのもハンドルを一握りするだけでできてしまいます。ハンドルを握るとナイフの刃が走って肺を切り、さらに切ったところをホチキスで縫ってしまいます。このように内視鏡手術は手術器具の発達により日に日に進歩していきます。すべての手術が内視鏡で行えるわけではありませんが、小さな傷で、少ない痛みで、短い入院期間で手術ができるようになってきています。

(外科医長 相良勇三)



東京都の結核対策を成功させるためには絶対必要

わが国の結核の状況

欧米では、再興感染症として結核は再度注目されていますが、わが国でも平成9年から3年連続して結核新規登録患者数は増加し、平成11年には結核緊急事態宣言が発せられました。その効果もあつて、平成12年からわが国の結核は再び漸減傾向にあります。今後しばらくは、この傾向は続くと思われる。

ニューヨークで行ったこと

アメリカのニューヨーク市ではエイズの影響もあつて結核患者が急増し、大問題となりましたが、2001年には結核新規登録数は史上最低となり、結核の封じ込め

に成功しています。成功した最大の理由は、

日本の保健所に相当する市の保健局が中心となり、医師、看護師、病院、および市民が一体となって、*DOTSを強力に推進したことにあります。結核は、ホームレスや高齢者の方に多いことからわかるように、社会的要因に影響される疾患であります。したがって、その撲滅には、医療機関のみならず、保健所、一般市民の参加と相互の広域的連携が必須であります。これまでも、保健所と病院間の連携はありましたが、日本、とくに東京など大都会での結核対策の推進には、今回、参加して下さった地方自治体や保健所のみならず東京都など結核医療施設との密接な連携の推進が必要不可欠であります。

結核封じ込めの成否は？

わが国の結核は高齢者にシフトしつつありますが、将来の封じ込めの成否は、現在保菌者である高齢者から、結核に罹患したことがない次世代の若い人たちへの結核感染をいかに防ぐかにかかっています。

保健所のみならず協力の

東京都のみならず埼玉県等の保健所のみならず二致協力し、連携を一層強固なものとするには、国の結核基幹施設である東京都保健所と、絶対に必要なことであり、当院に課せられた使命と考えております。このような協力体制なくして、東京都の結核封じ込めは不可能です。このような私どもの意向を十分ご理解いただき、今後とも、皆様のご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

*DOTSとは、服薬を保健所等が直接指導し治療を完結させるシステム。

(具体的に当院の活動としては)

結核の患者様が入院されると、病院は保健所へ連絡します。結核はうつる病気で、結核がうつっていないか調べなければなりません。そのために、入院された患者様のところへ保健所がお伺いして、患者様の入院される前の生活状況などをお聞きし、患者様の周囲の方々で念のため精密検査を受けられたほうが良いと考えられる方に連絡をして健康診断を受けられるようにご案内いたします。

積極的な活動をしています

又一方、病院では毎月1回、保健所と連絡会議を行って、退院が近づいてきた方々を保健所へお知らせし退院後の相談や日常生活で気をつけることなどのアドバイスをいたします。

保健所は、結核発病から約2年間、患者様や患者様の周囲の方々、治療や健康診断を受け続けられるように支援していきます。

もちろん、病院も患者様の治療が終了するまで入院や退院のお手伝いをしていきます。

結核は、治療期間の長い病気です。何か困ったことがあったら、病院でも保健所でもどちらでもよいですからご相談下さい。そして、最後まで治療を続けましょう。

(国立療養所東京病院院長 毛利昌史
7東病棟看護師長 早坂素子)



◆◆◆◆ シリーズ・ドクター紹介 ◆◆◆◆

①診療案内 ②出身地 ③趣味及び特技 ④モットーとする言葉 ⑤好きな食べ物 ⑥その他メッセージ



あい かわ かず ゆき
相川和之
(麻酔科医長)

- ①麻酔・集中治療
- ②千葉県市原市
- ③カメラ・ビデオ（被写体はおもに家族）
ボウリング・けん玉
- ④油断大敵・平常心・正直
- ⑤（妻の実家でとれた）米・味噌汁・スープ類・魚
- ⑥疲れた時でも集中を切らすことのないよう頑張っています。



た なか あき ひさ
田中晃久
(消化器内科)

- ①消化器内科
- ②大阪府堺市
- ③テニス・ゴルフ・温泉巡り
- ④努力
- ⑤焼き肉・麺類
- ⑥消化器疾患でお悩みの方、何でも御相談下さい。



ます だ きみ ひこ
益田公彦
(呼吸器内科)

- ①呼吸器内科
- ②東京都千代田区
- ③海外旅行
- ④リラックス
- ⑤何でも食べます。
- ⑥呼吸器病でお悩みの方ご相談下さい。



かわ たに きよ み
河谷清実
(呼吸器科)

- ①呼吸器内科
- ②山口県柳井市
- ③ドライブ・乗馬
- ④Don't mind!
- ⑤肉・魚 何でも
- ⑥呼吸器症状でお困りの方、一緒に考えましょう。



おか ひろ ゆき
岡敬之
(整形外科)

- ①整形外科
- ②山梨県甲府市
- ③料理・能鑑賞
- ④特にはありません。
- ⑤米
- ⑥整形外科疾患について何でも御相談下さい。



おお だち きよ み
大達清美
(リハビリテーション科)

- ①リハビリテーション科
- ②三重県鈴鹿市
- ③旅行・映画鑑賞・料理
- ④「稟と」
- ⑤何でも食べます（特に野菜）。
- ⑥皆様と信頼関係を築いていけるよう努めます。



(バス停前のアサガオ)

(オアシス)

今年の夏は猛暑が続きました。

ある職員の方（Nさん）が毎年、アサガオ・ユウガオの種から小さな苗を育て、病院正面入口のフェンス（金網）沿いに、この苗を植えてくれます。厳しい暑さが続いた夏の間、清涼感あふれるこのアサガオ・ユウガオは、道を通る人、バスを待つ人（患者様など）の目を楽しませ、安らぎを与えてくれました。

Nさん 来年もよろしく！

終の棲家

引越しが趣味!

「18」これは今までに住んだことがある家の数である。東京都、埼玉県、千葉県、群馬県、大分県、韓国、タイ国を転々とした結果である。サラリーマン生活を親子二代続けるとこんなものかも知れない。それによって、それほど困ったこともなかった。故郷は何処と聞かれたとき少々困惑する程度だったのだが、ここに来て切実に悩んでしまった。それは「退職後何処で暮らすか」と言うことである。どこに住んでも構わないとなると結構悩むものである。当初有力だったのは中央区の築地界隈である。ここは30年ほど暮らした街であり、二人の子供達の故郷でもある。ただしこの案は却下された。ずっと住み続けていけば気付かなかったものと思うが、ここ清瀬のような郊外で暮らしてみると、都心の夏の暑さは耐え難いものである。

伊豆に今はおちついている

その後、紆余曲折を経て最終的に伊豆の伊東市に落ち着いた。伊東と言えば海の町であり、美術館・博物館の町である。私の家は伊豆高原の一角にあり、美術館は徒歩圏に数館あるが、海は残念ながら見えない。代わりに一碧湖がチラッと見える。たまに庭にアナグマやノウサギ、リスなどが顔をだす。



(伊豆の名勝一碧湖を望む)

ここで晴耕雨読の余生を送る。と言えば格好良いのだが、たぶん、グータラな日々を送ることになる。近頃この辺りも便利になったと言え生活必需品は徒歩圏では手に入らない。車は必需品である。運転が危なくなったら次の住処を探すことになるかもしれない。この家も所詮は仮の終の棲家であろう。「人間到るところ青山あり」でしょうか。
(診療放射線技師長 阿南光洋)

私の夏休み

モルディブの良さ

モルディブは、サンゴでできた大小さまざまな島々約1200を1つの国としています。空から見ると、その1つ1つが、インド洋にポツンポツンと浮かんでいるように見えます。

モルディブの良さは、まず第一に海が素晴らしい。言葉では語れないので、1度行ってみることをおすすめします。
1日2回の海

さて、私が毎日何をしていたかという1日2回は海に行っていました。真っ青な海の中に、黄色や赤の形や顔がさまざまな魚がたくさんいて、まさにお魚天国です。シュノーケリングでひたすら魚を見ていました。何時間見ても飽きたらないという面白さでした。私の夫は、夕方一人で海に行き大きな鯨に出会ったと言っていました。地元の人に「夕方の鯨は危険だ」と言われ、かなりビビっていました。私が鯨なら、まずそうで食べないなあって心で思いましたが…。

私はのんびりだらさんの体質?

夜になると満天の星を眺めていました。天の川って白い光の帯のようなものなんです。私は、キラキラと川全部が光っているものだと思っていました。フランス語では、ミルクの道と言



(私が遊んだモルディブ海岸)



うそうです。初めての天の川にも感激でした。あとは、のんびりだらさんとヤシの木の下で昼寝をしたり、いわゆる『食っちゃ寝食っちゃ寝』の日々でした。これがまた、私の体質にはあっているのか持病のアトピーもすっきり治り本当に住み着きたくなりました。
(7東病棟 中野亜由美)

都医師会と共催



ご参加を!

「結核セミナー」の開催

〈都内の臨床医が対象です!〉

結核は大都市圏に集中して発生する傾向

わが国では結核発生の地域格差は進行し、今や、結核は大都市圏に集中しているのが現状です。

したがって、東京都における結核対策は、現在も重要な課題といえます。

当院では日頃、結核に関する最新の診断、治療のノウハウ、および研究成果を、広く伝えることにより、結核対策に少しでも寄与したいと考えております。本年も厚生労働省からの指示もあり、結核研修セミナーを東京都医師会と共催で企画することとなりました。

セミナー開催内容 (無料です)

1、日時 平成14年11月15日 (金)

13時から17時まで

2、場所 学士会館 (本館) 202号室

千代田区神田錦町3の28

3、講演等の題目

開会の辞 東京都医師会

基調挨拶 国立療養所東京病院院長

毛利昌史

(1) 東京都の結核と結核対策の包括的見直しについて

— 結核予防法抜本的改訂も含め —
都衛生局

感染症対策課長 前田秀雄

(2) 結核検査法の整理とポイント

国療東京病院 臨研部長 倉島篤行

(3) 結核治療 Do-Not

国療東京病院 医長 川辺芳子

(4) ここに気をつけよう

— 事例を通して —

A、糖尿病と結核

国療東京病院 医長 町田和子

B、高齢者の結核

国療東京病院 医長 赤川志のぶ

C、結核の再発 — 治療の失敗は再発につながる —

国療千葉東病院 医長 佐々木結花

D、AIDSと結核

国療東京病院 医長 永井英明

(5) 結核が見つかったらどうするか?

— 接触者と集団感染への対処 —

国療南京都病院 院長 倉澤卓也

(6) 結核と肝炎

国療東京病院 医長 矢倉道泰

4、対象者 都内の臨床医等

5、セミナーの申込み方法等 (座席に限りありますので、お早めの申込みを)

申し込み期間 10月一杯 (土、日、祝日を除く、9時から16時まで)

申し込み方法 FAXでお申込みください。

FAXの文面は「結核研修セミナー参加」と記載され申込者の住所、氏名、(所属病院等)をその次に記入下さい。

参加票は追って送付いたします。

FAX番号 0424-94-2168

事務局は当院庶務課庶務係です。

外線 0424-91-2111

内線 2222

(日本医師会生涯教育研修5単位が取得できます。)

整形外科がオープン

(お待ちしております!)

整形外科とは!

本年7月、当院に整形外科を開設いたしました。9月より外来を月、水、木の3回に増やし新たにスタートしました。整形外科という馴染みのない方もいらっしゃると思いますので、簡単に説明させていただきます。当科では首以下の骨、筋肉、神経の病気を診察、治療を行っています。日常診療では首、腰、四肢の関節の痛みを診察する機会が多くなっていますが、慢性関節リウマチによる変化、種々の要因による骨・関節の変型による痛み、神経の刺激による痛みなど痛みの原因は様々です。その痛みの原因を明らかにし、専門的な治療を行う科が整形外科です。

痛みのないよりよい生活の為に手助け

また、高齢化が進み骨粗鬆症という病気が大きな関心事となつていますが、薬の開発もすすむ一方、まだまだ多くの方が脊椎の圧迫骨折や股関節の骨折を起こし、寝たきりになつているのも事実です。整形外科では骨粗鬆症に対する日常生活指導、適切な薬剤の選択による治療を行っており、また骨折してしまった場合には手術療法により寝たきりを防ぐことも可能です。

皆様は痛みのないよりよい生活を送っていただく手助けとなることを目標としております。どうぞよろしくお願ひいたします。



(整形外科 岡敬之)
外来は月・水・木

「ものわすれ外来」始めます

診察日: 毎週水曜日 午後1時30分から

「名前が思い出せない」「物を置いた場所をすぐに忘れてしまう」...こんなことは、よくある事。

確かに、記憶力は年齢とともに悪くなり、「ものわすれ」は、病気ではありません。とはいっても、「ものわすれ」は、「アルツハイマー病」の最初の症状のこともあります。「ものわすれ外来(メモリー・クリニック)」では、「ものわすれ」が病気かどうかを診断するために、以下のようなことをおこないます。

検査はこのようにおこないます!

- 1、痴呆の有無をみるための簡単な検査を、受診された方全員におこないます。(時間はあまりかかりません。)
- 2、必要な方には、詳しい記憶検査をおこないます。
- (1時間前後かかります)
- 3、MRIと3DSSIという頭部の画像診断や、脳波などの検査をおこないます。
- (放射線科での予約が必要です。)
- 4、「アルツハイマー病」の初期かどうかはつきりしない場合、髄液や血液での特別な検査を準備しています。

(厚生労働省・長寿科学研究費の援助を受けておこないます。)

ご相談などにも応じます

このような検査が終わったあと、定期的に経過をみさせていただき、必要に応じてお薬の投与を行うだけでなく、療養上の問題、リハビリテーションについて、ご相談に応じていく予定です。

診察を希望される方は、神経内科外来か、外来受付で予約してください。



(神経内科医長 栗崎博司)

日本看護学会で
発表しました!

平成十四年八月二九・三十日、日本看護学会—成人Ⅱ—が松山で開催されました。

平成十三年度に、講師の古橋洋子先生から「看護研究の進め方」の指導を受けながら、まとめた研究六題が認められ発表しました。どの研究にも質問が寄せられ、盛況でした。全国の研究を見て聴いて、学習したり自信を持つたり、とても学びの多い二日間でした。
温泉と海の幸?

そして、せっかく松山に来たのだからと「社会見学?」。道後温泉の湯に浸り地元の人との会話を

楽しみ、瀬戸内海しまなみ街道をドライブ、もちろん海の幸を堪能したのは言うまでもありません。こんな楽しみも昨年の苦勞の賜物でした。

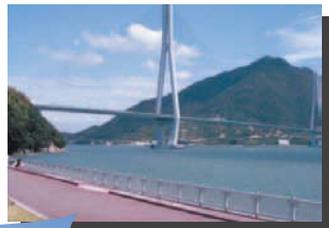
これからも努力します!
松山で発表しなかった病棟は、東京都看護学会(平成十四年十一月十四日)で八題を発表します。平成十三年度に行った全ての研究が、選考が厳しいと言われている看護協会の学会で認められたことになりました。発表のための研究にとどまることのないよう、毎日の看護に活かして行くことが残された課



(会場で)

題です。

(5東病棟看護師長 樋口裕子)



(しまなみ街道と
美味なタコの唐揚)



◆脳卒中リハ研修を開催して!◆

厚生労働省主催の平成14年度脳卒中リハビリテーション研修会が9月24日(火)から27日(金)までの4日間、当院で開催されました。受講生は全国の国立病院、療養所から看護師長、副看護師長20名が参加され、講師は、各分野の第一人者として活躍されている方々をお迎えし、リハビリテーション看護の役割から新たな知識、具体的な技術、方法を再度学ぶことができたと思います。
医療は、患者様が到達するべき目標

を中心において、患者、家族、医療者、事務職員等目標達成に関わる者全てが円形にスクラムを組んで目標管理をすることであると強調された講師がいらっしゃいました。まさに日常看護の場全てがリハビリテーションであり、看護師は、患者様の入院生活の一つ一つが、リハビリテーションにつながっていることを、一層認識して看護に当たらなければなりません。と思います。
今回の研修が、各臨床の場で活かされることを切に願うものです。
(副看護部長 井上ふさ子)



(研修風景)



新外来棟
3月3日(月)オープン

現在、工事中の外来棟は平成15年1月末に完成いたします。その後、最新の医療機器の搬入等が完了する3月3日(月)より新しい外来棟で診療が開始されます。

23室もあります(現在11室)

新しい外来棟(2階建)は1階に23室からなる各診療科の診療室と超音波検査室、呼吸機能検査室、内視鏡検査室、気管支鏡X線室及び中央処置室が配置されています。当院の念願だった気管支鏡X線室には最新の気管支鏡透視撮影システムが導入され、検査の迅速化が図れることとなります。中央処置室には自動採血管準備システムを導入して業務の省力化、患者様の待ち時間の縮減が図れることとなります。

2階は検査部門です

2階には臨床検査科と臨床研究部が配置され、臨床検査科には最新の検査機器として血液検査システムと生化学自動分析装置が更新され、検査精度の向上・検査時間の省力化が可能となります。

正門の位置も変わります

また、外来棟移転と同時期に①当院の正門が現在の場所から竹丘中央通り側に、正面玄関が中央診療棟にそれぞれ変更となります。②患者様の窓口である医事課も同時期に中央診療棟に移転いたします。患者様等には、初めはご迷惑をおかけすることがあるかと思いますがよろしく願います。

(会計課長 小泉 章)

肝疾患研修に参加して (観光の時間が全くなかった！)

9月17日から19日の3日間にわたり国立長崎医療センターに於いて、肝疾患研究会が開かれた。肝疾患は国が指定する政策医療対象疾患のひとつであり、国立病院の肝疾患に対する診療、研究レベルの向上が目的である。その研修会に私も出席させていただいた。

充実した研修

その分野の研究の最先端を行く者や權威とされる者等12名の豪華な講師陣がそろい、全国から集まった14名の国立病院医師が3日間箱詰め状態で聴講した。優れた講師の話も、少人数で聞くことができ、公演後の討論会も自由な雰囲気の中、レベルの高い熱のこもったものとなった。日頃診療や研究で忙しくまとまった勉強をする機会がない状況で、この様な充実した時間を与えて頂き大変ありがたく思っている。

当院の責務を認識

当院は厚生労働省肝疾患専門医療施設に指定されており、肝疾患の高度専門医療のみならず、臨床研究、教育研修、情報発信をも含めた医療の提供を責務としている。今回得た知識、経験を生かしながらいっしょに。最後に今回の長崎行きでひとつだけ贅沢な不満を上げさせていたただくならば、観光の時間が全くなかったことである。



グラバー園 Glover Garden

(内科医長 上司裕史)

喘息教室開催される！ (お気軽に参加下さい)

恒例の喘息教室(9回目になります)が、左記の通り開催されます。皆様のふるつての参加をお待ちしております。

記

日時：平成14年11月19日(火)

14時から16時

場所：デイケア室(外来診察室のとなり
にあります。)

内容：喘息の自己管理
(呼吸器内科医師 高橋進)

・喘息に負けない体力作り
(リハビリ学院教官 中山孝)

・ピークフローメーターを活用して
の自己管理
(外来看護士)

・親睦会

参加資格：どなたでも参加できます。
お気軽にどうぞ！

お申込み方法：外来再診窓口前の申込み
用紙にご記入の上外来看護士にお渡し下さい。

しめきり：平成14年11月5日(火)

お問い合わせ先：国立療養所東京病院外来
TEL 0424-91-2111

(内線3360)

東京病院の史跡

公園のしずかな一角に 清瀨病院の史跡

清瀨市の中央公園のしずかな一角に「ここに清瀨病院ありき」という石碑があります。昭和62年に、清瀨病院同窓会

と患者自治会清風会が立てたものです。志木街道沿いの国立看護大学校の横から公園に入ってすぐのところにあります。この地に清瀨で最初に建てられた病院、清瀨病院がありました。

昭和6年に開設

昭和6年に東京府北多摩郡の無名で無医村の清瀨村の雑木林の真中に、清瀨病院が開設されました。(開院二十五周年記念誌) 国立療養所清瀨病院 昭和31年発行より) 昭和37年に東京療養所(こちらは昭和14年に傷痍軍人東京療養所として設立されました。)と統合して国立療養所東京病院の清瀨病棟となり、昭和45年にすべての移転が完了して閉鎖されました。清瀨が市となったのもこの昭和45年です。碑誌として刻まれている文を紹介し

結核が死に至る病であったころ、当時無医村だった清瀨のここに、東京府が結核療養所として、府立清瀨病院を作りました。それはやがて国公立の15の療養所や研究所となり、全国からの入院患者は多いときには5000人を超えるほどになりました。清瀨は結核治療のメッカといわれました。現在、結核は不治の病ではなくりましたが、世界の結核学者で清瀨の名を知らない人は少ないでしょう。ここはそういう歴史の出発地点です。

清瀨病院の歴史

- 昭和6年10月20日 東京府立清瀨病院開設
- 昭和18年4月1日 日本医療団に統合し日本医療団清瀨病院と改称
- 昭和22年4月1日 日本医療団は米軍の命令で解散し、国営に移管し国立療養所清瀨病院となった。
- 昭和37年1月4日 国立東京療養所

と統合し、国立療養所東京病院清瀨病棟となった。定床1970床(旧東京療養所1040床、旧清瀨病院930床)

昭和39年、45年 順々に病棟移転が行われた。

昭和45年1月31日 清瀨病棟で火災が発生し病棟焼失。原因は迷宮入りとなつてゐる。

昭和45年2月7日 すべての移転が完了し13日に清瀨全病棟が閉鎖された。

先達の想いのこめられた碑

(雑木林 清瀨病院の思い出より) 昭和38年に5階建て病棟完成、昭和42年に平屋病棟完成、昭和45年に内科4階建て病棟が完成と今の東京病院の地に病棟が建築され、清瀨病棟から順々に移転していきました。今眼科外来のある建物(通称東西病棟)と言う。15年10月には取り壊される)がその5階建て病棟で、他は今回の新病院建築で取り壊されました。

昭和の始めに地元の反対のなかで建設がはじまり、病棟の火災で劇的な幕を閉じた清瀨病院のドラマを想像しつつ、職員や患者様方の先達の想いのこめられたこの碑をたづねてみてください。

(呼吸器科医長 川辺芳子)



(中央公園の碑)

外来診療一覧表

平成14年10月1日現在

■ 一般外来

診療科名		月	火	水	木	金
内科	呼吸器内科	四元・町田 益田	馬場・赤川 永井・原	毛利・四元 倉島・長山 斉藤	川辺・鈴木 田中・高橋 宮本・穴戸	河谷・田村
	消化器内科	上司・村田	福井	時田	原田	矢倉
	循環器科	瀬川		瀬川		
リハビリテーション科 (脳卒中亜急性期を中心)		大達・新藤	新藤	西尾		荒尾
整形外科		岡		岡	岡	
神経内科		城山	栗崎	栗崎	栗崎	当番医
呼吸器外科(肺癌、肺気腫等)		当番医	相良・米谷	当番医	当番医	林・櫻庭
消化器外科・一般外科		当番医	仙波・後藤	仙波・黒木	当番医	仙波・後藤・韓
眼科		神谷・南波	神谷・南波	神谷	神谷・南波	南波
放射線科(治療)		三上	三上	三上	三上	三上
放射線科(診断)		堀部				

■ 専門外来 (当院独自の質の高い診療を推進しております。)

診療科名		月	火	水	木	金
肝臓外来		上司・村田 町田(午前)	福井	時田	原田	矢倉・田中(午後)
呼吸器関係外来	喘息		当番医(午後)			
	禁煙					永井(午前)
	肺腫瘍外来				田村(午前)	
	間質性肺炎		赤川(午前)			
	非定型抗酸菌症			倉島(午前)		
いびき					長山・町田(午前)・高橋	
手掌多汗症			相良・米谷			林・米谷
気胸			相良・米谷			林・米谷
大腸ガン外来			仙波(午後)			新海・韓(午後)
糖尿病外来					矢倉(午後)	
緩和ケア外来(がん等)						三上(午前)
もの忘れ外来				栗崎(午後)		

受付時間 8:30~11:00 診療時間 9:00~17:00
休診日 土・日・祝祭日および年末年始(12月29日から1月3日)

代表電話番号 0424-91-2111
内線番号がおわかりの方は0424-91-4134
(ダイレクト・イン・ダイヤル)をご利用下さい

東京病院概要

環境

当院は、東京都の西北に位置し、周囲には多くの雑木林が点在し、閑静で空気清澄な武蔵野の面影を今も残す恵まれた自然環境にあり、交通至便で医療施設として最適な環境にあります。

診療内容

- 呼吸器科
- 消化器科(肝臓疾患)
- 循環器科
- リハビリテーション科
- 呼吸器科
- 消化器科
- 神経内科
- 内外科
- 眼科
- 放射線科
- 麻酔科
- 整形外科
- 緩和ケア科

病床数

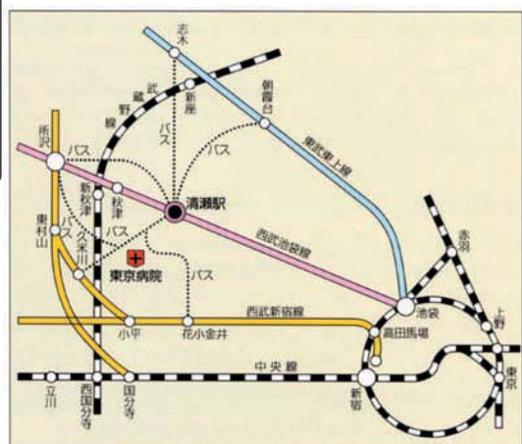
610床(一般406床・結核200床
ICU4床)

看護師募集中!

(連絡先) TEL 0424-91-2714
FAX 0424-91-2115

電話連絡の上、履歴書を持参下さい。
FAXでの応募も可です。

当院の位置



交通



- 西武池袋線 清瀬駅南口下車(池袋から準急25分)。清瀬駅南口からタクシー5分。徒歩20分。(西武バス)
- 西武新宿線 久米川駅、花小金井駅、所沢駅東口から清瀬行に乗り、東京病院前下車。
- 東武東上線 志木駅から清瀬行のバス路線があります。
- 武蔵野線 新秋津駅からタクシー5分。徒歩20分。
- 西武池袋線 清瀬駅南口下車(池袋から準急25分)。清瀬駅南口からタクシー5分。徒歩20分。
- 西武新宿線 久米川駅、花小金井駅、所沢駅東口から清瀬行に乗り、東京病院前下車。
- 東武東上線 志木駅から清瀬行のバス路線があります。